

医療・健康分野 新規参入セミナー

# 医療×ITによる イノベーションと参入事例

第4次産業革命を背景として、医療・健康分野における最新IT技術の活用に注目が集まっており、大きなビジネスチャンスとなっています。今回のセミナーでは、「医療ITへの参入」をテーマに、最先端の研究開発や参入の事例を紹介します。新規参入を検討されている方や最新の動向が気になる方に最適なセミナーです。

日時

9月26日(火) 14:30~17:00

会場

京王プラザホテル札幌 2階エミネンス

札幌市中央区北5条西7丁目 JR札幌駅より徒歩5分

定員

100名 事前申込制、申込方法は裏面参照  
※申込締切 9月21日(木)

対象

IT、医療・健康関連企業、  
研究者など

参加  
無料

【第1講演】 14:35~15:20 [45分]

## 医療におけるICT技術の活用と課題



東京慈恵会医科大学 先端医療情報技術研究講座 /  
脳神経外科学講座

准教授 高尾 洋之氏

2001年東京慈恵会医科大学卒。08年同大学脳神経外科助教、14年厚生労働省医政局 医療機器政策室長補佐 等を経て、15年より先端医療情報技術研究講座を兼務、准教授。12年からはカリフォルニア大学LA校脳神経放射線科RAを兼任。脳神経外科医の活動に加え、医療ICTの最先端研究開発に携わっている。

【第2講演】 15:30~16:15 [45分]

## ベンチャー企業による医療機器プログラム開発から 保険適応と国際展開



株式会社アルム

代表取締役社長 坂野 哲平氏

2001年早稲田大学理工学部卒業と同時にスキルアップジャパン(株)を設立し動画配信プラットフォーム事業に従事。動画配信事業の売却を機に医療ICT事業へ本格参入し15年に(株)アルムに商号変更。医療機器ソフトウェアの開発から販売までを手がけ、国外進出も行っている。同社の医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」は、日本初の保険適用ソフトウェアとなった。

【第3講演】 16:15~16:45 [30分]

企業の事例紹介

## 医療画像診断ソフトウェアを 核とした事業展開

株式会社プリズム・メディカル

代表取締役 会長 小田原 好宏氏

【企業プロフィール】1997年設立。医療画像管理システム及び関連周辺ソフトを主力に、現在は、医用画像でのスマートフォンの活用など新技術の開発を進めている。事業法の改正に伴い、単体プログラムが規制対象となり2015年に医療機器製造販売業の認可を取得。

## 北海道大学との産学協働による 3Dスキャナ技術の医療応用

株式会社ノア

取締役/北海道技術開発センター長 長枝 浩氏

【企業プロフィール】1993年設立。ファームウェア受託を主たる事業とし、2010年頃から3Dスキャナの開発を開始。その後、医療応用として北海道大学医学研究院、同大学院情報科学研究科との共同研究で「体表面3D対称性認識システム」を開発。現在、医療機器認証を目指している。

## 【申込方法】下記のいずれかの方法でお申し込みください。

※申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

FAX

# 011-747-1911

下記申込書に必要事項をご記入の上、送信してください。

MAIL

# kenkyu@noastec.jp

氏名、所属、役職、電話番号、メールアドレスを  
ご記入の上、送信してください。

WEB

[https://www.noastec.jp/web/news/details/\\_it\\_3.html](https://www.noastec.jp/web/news/details/_it_3.html)

WEBの「応募フォーム」より

必要事項をご記入の上、送信してください。



## 申込締切 9月21日(木)

### 「医療×ITによるイノベーションと参入事例」参加申込書

公益財団法人北海道科学技術総合振興センター 研究開発支援部 行

会社(大学・機関)名		
電話・FAX	電話	FAX
E-Mail		

所属・役職	氏名

#### 【お問い合わせ先】

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）研究開発支援部 【担当】三井、鈴木  
TEL.011-708-6392 FAX.011-747-1911 E-mail kenkyu@noastec.jp HP <http://www.noastec.jp>

お知らせ

10月下旬に「医療・健康分野 新規参入セミナー ～医療×AIの最前線 現在と未来～」  
の開催を予定しております。詳細は、ノーステック財団HPにて近日公開予定です。ぜひ、ご確認下さい！